

小樽商大緑丘新聞

発行所 小樽商科大学緑丘新聞会
小樽市緑丘五丁目番外地
TEL ①1101
電話掛 半年 1000円
1年 2000円



めがねの水晶堂
オパール花崗岩大造

必修教科増える

来年度カリキュラム大巾に改革

ドイツ語も二クラスに

来年度のカリキュラムが、一月二十八日の教務会では三十四年度カリキュラムを正式に決定したが、また改正点は次の通り。①必修科目の大幅増強。②ドイツ語の二クラス化。③英語の強化。④新設の専攻科の導入。⑤卒業要件の厳格化。⑥学位授与の厳格化。⑦卒業生の就職率の向上。⑧学費の軽減。⑨奨学金の充実。⑩学生生活の充実。⑪学風改革。⑫学問の振興。⑬社会奉仕の推進。⑭国際交流の促進。⑮環境整備の完了。⑯学問の喜びを。⑰再建の構想を語る。⑱加茂学長。⑲環境の整備に重点。⑳学問する喜びを。㉑二階建ての学生寮。㉒焦点。㉓「商学対決」に。㉔「商学対決」に。㉕「商学対決」に。㉖「商学対決」に。㉗「商学対決」に。㉘「商学対決」に。㉙「商学対決」に。㉚「商学対決」に。㉛「商学対決」に。㉜「商学対決」に。㉝「商学対決」に。㉞「商学対決」に。㉟「商学対決」に。㊱「商学対決」に。㊲「商学対決」に。㊳「商学対決」に。㊴「商学対決」に。㊵「商学対決」に。㊶「商学対決」に。㊷「商学対決」に。㊸「商学対決」に。㊹「商学対決」に。㊺「商学対決」に。㊻「商学対決」に。㊼「商学対決」に。㊽「商学対決」に。㊾「商学対決」に。㊿「商学対決」に。

日本文化史(2)を新たに開講

一年英語、四クラスに

伊藤整氏など予定

今年の寄贈講座に

本校では、本年度から「日本文化史(2)」を新たに開講する。この講座は、伊藤整氏、木村助教授、一橋大教授など、著名な講師を予定している。また、一年英語の授業も四クラスに増強される。これは、国際交流の促進と学生の英語力向上を目的としている。寄贈講座も、今年度は伊藤整氏、木村助教授、一橋大教授など、著名な講師を予定している。これは、学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

政治運動一辺倒を排す

新執行部 方針大要を発表



本校の新執行部は、政治運動一辺倒を排し、学問の振興と学生生活の充実を方針としている。大要は以下の通り。①学問の振興。②学生生活の充実。③社会奉仕の推進。④国際交流の促進。⑤環境整備の完了。⑥学問の喜びを。⑦再建の構想を語る。⑧加茂学長。⑨環境の整備に重点。⑩学問する喜びを。⑪二階建ての学生寮。⑫焦点。⑬「商学対決」に。⑭「商学対決」に。⑮「商学対決」に。⑯「商学対決」に。⑰「商学対決」に。⑱「商学対決」に。⑲「商学対決」に。⑳「商学対決」に。㉑「商学対決」に。㉒「商学対決」に。㉓「商学対決」に。㉔「商学対決」に。㉕「商学対決」に。㉖「商学対決」に。㉗「商学対決」に。㉘「商学対決」に。㉙「商学対決」に。㉚「商学対決」に。㉛「商学対決」に。㉜「商学対決」に。㉝「商学対決」に。㉞「商学対決」に。㉟「商学対決」に。㊱「商学対決」に。㊲「商学対決」に。㊳「商学対決」に。㊴「商学対決」に。㊵「商学対決」に。㊶「商学対決」に。㊷「商学対決」に。㊸「商学対決」に。㊹「商学対決」に。㊺「商学対決」に。㊻「商学対決」に。㊼「商学対決」に。㊽「商学対決」に。㊾「商学対決」に。㊿「商学対決」に。

執行委員

執行委員のリスト。委員長、副委員長、幹事、庶務、会計、監査、各委員の名前と所属が記載されている。

日中貿易の問題点

日中貿易の問題点を分析。貿易の現状、課題、今後の展望について述べている。

経済時評

現在の経済状況を時評。物価変動、インフレ、デフレの問題について述べている。

再建の構想を語る

加茂学長



加茂学長が再建の構想を語る。学校の現状、課題、今後の展望について述べている。

環境の整備に重点

学問する喜びを

環境の整備に重点を置く。学問する喜びを。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

根強い中国敵視

米極東政策の一環として



米極東政策の一環として、根強い中国敵視が指摘されている。国際情勢の分析と今後の展望について述べている。

アカデミア

アカデミアの紹介。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

「緑丘アカデミア」創刊

「緑丘アカデミア」の創刊。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

大坪君の活躍

大坪君の活躍。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

ソ連新七カ年計画と学制改革

ソ連新七カ年計画と学制改革の紹介。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

大坪君の活躍

大坪君の活躍の紹介。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

経営管理全書

経営管理全書の紹介。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

民法演習問題と解説

民法演習問題と解説の紹介。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

定本ゴリキー選集

定本ゴリキー選集の紹介。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

現代文学講座

現代文学講座の紹介。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。

良図書紹介

良図書紹介の紹介。学問の発展と学生の知識向上を目的としている。



安保条約改定の意図

紙上討論会

日米安保条約改定はその範囲が明らかにならないうちに、今月中に閣議決定、来月中に衆議院を通過させるという方針に上程とその取り扱いは決まらされている。この安保条約改定という問題について、外務省の「世論を考慮して」との意向にもあわせて、安保条約改定に際しては、これら今までの交渉内容、政府の意向が国会に於いては、明らかにされていくことによるものといえよう。この安保条約改定に際しては、完全に政府のペースに動かされていくといえる。本紙では可能な限りこの問題を取り、継続して取り上げていく予定である。今号は、今春閣議決定に用いる改定された条約の原案を掲載し、閣議決定の意図を明らかにし、紙上討論会を開催した。

町村金五

横路節雄



組織としての学生

(1) 学生は、国家の発展と平和の維持に重要な役割を果たす。学生組織は、教育の質を高め、社会に貢献する人材を育成する必要がある。学生は、自己啓発とリーダーシップを身につけ、国家の未来を担う責任を自覚しなければならない。

真の安全保障

真の安全保障とは、単に軍事力による威嚇ではなく、経済的・文化的な自立と国際協力を基盤としたものである。安全保障は、国民の生活と幸福を守るための基盤であり、持続可能な発展を促す必要がある。

極東軍事体制を強化 フアンシヨ政治へのかけ橋

極東地域の軍事体制を強化することは、地域の平和と安定に不可欠である。フアンシヨ政治は、国際社会と地域社会をつなぐ重要な橋渡しとなる。軍事力の増強は、外交政策の重要な要素であり、国家の利益を守るための手段である。

独立国の体面をたもつ 改定は共産主義への対処

独立国の体面を維持するためには、改定された安保条約が共産主義の脅威に対処できることが不可欠である。共産主義は、国家の主権と自由を脅かす存在であり、これを効果的に抑え込む必要がある。

海外派兵の危険

海外に派兵することは、国家の安全と主権に重大な危険をもたらす可能性がある。海外派兵は、国際法に抵触する恐れがあり、国民の生命と財産を危険にさらすことになる。

中ソ同盟は日本を敵視

中ソ同盟の強化は、日本にとって深刻な脅威となる。中ソ両国は、日本を敵視しており、同盟を軸にアジア太平洋地域に覇権を確立しようとしている。

政府方針は外相演説で明確

政府の安保条約改定方針は、外相の演説によって明確に示された。演説からは、改定の必要性と具体的な内容が明らかになり、国民の理解を得ようとしている。

自主的立場で改定せよ

安保条約の改定は、自主的立場で行われなければならない。他国からの圧力や脅威に屈せず、国家の利益を優先して交渉を進めるべきである。

核兵器持込の危険

核兵器を持込めることは、国際社会からの非難を招き、国家の安全を脅かす危険がある。核兵器は、人類の存続を脅かす存在であり、これを保有することは許されない。

問題の内容と実体

安保条約改定の具体的な内容と実体について、詳細に分析する。改定案には、派遣軍の増強と任務の拡大が含まれており、これは日本の主権を侵害するものである。

ナウカ

新聞・雑誌・書籍・専門
北10条4丁目
T 7092

発行日一時変更のお知らせ

本紙は、2月17日(水)に発行予定です。ご不便をおかけしますが、ご理解を賜いますようお願いいたします。

タガのゆるん

大岸内閣
タガのゆるんは、最新の政治情報と分析を提供する人気雑誌です。大岸内閣の動きや、今後の政治情勢について詳しく解説しています。

青年の夢をのばす

住みよい土地を
北海道札幌市北四条西四丁目
町村金五
T 33500番

日本社会黨

横路節雄

北海道支部連合会
札幌市北四条西七丁目
電話 2988番

町村金五の真意

町村金五の安保条約改定に対する真意を、本紙が徹底して追求する。彼の発言と行動の裏に隠された思惑を、鋭く分析していく。

独立と安全を脅す 潜在的帝国主義の野心

独立と安全を脅かす潜在的帝国主義の野心を、本紙が鋭く指摘する。国際情勢の急変と、日本の将来を憂う国民の心を揺さぶる。

日本共産黨

西館 仁

北海道委員会
札幌市北二条東三丁目
電話 7757番

小樽地区労働組合会議

小樽市色内町五丁目
電話 8660番

越崎商店

砂糖、安物、油、酒、食品
小樽市港町五十九番地
電話 3351番

富樫商店

札幌市南二条西一丁目
電話 6601番



三学芸

ロイヤル文学にみる インテリゲンチヤ

本学講師 松本忠司(東京)

(1)

「ロイヤル文学」は、その著者であるロイヤル自身が、その著述の中で、インテリゲンチヤの重要性を再三再四述べられている。インテリゲンチヤとは、単に知識の蓄積を指すのではなく、その知識をどのように活用し、社会に貢献する能力を指している。ロイヤルは、インテリゲンチヤが個人の成長と社会の発展に不可欠な要素であると主張している。

否定の精神の發達と克服へ

十九世紀前葉の殉教精神

十九世紀前葉の殉教精神は、否定の精神の發達と克服の過程を映し出している。この時期の思想家たちは、従来の価値観を徹底的に否定し、新しい道徳的・精神的基盤を築こうとした。彼らの殉教精神は、自己犠牲と理想への執着を象徴しており、現代社会における否定的な傾向を克服するための教訓を提供している。



大遊歩園

大遊歩園は、市民の憩いの場として整備された。園内には、四季折々の花々が咲き誇り、自然の美しさを堪能できる。また、遊歩道が整備されており、散歩やジョギングに最適な環境が整っている。

この大遊歩園は、市民の健康増進と生活の質の向上に大きく貢献している。園内には、子供向けの遊具も設置されており、家族連れで楽しむのに最適な場所となっている。

大局的な考察を 外政学会論文集によせて

30年度生 奥山和男

外政学会論文集は、国際情勢の動向と我が国の外交政策に関する重要な考察を収めている。奥山和男氏は、この論文集を通じて、戦後日本の外交政策の転換とその背景を詳しく分析している。彼は、冷戦構造の中での日本の立場を明確にし、今後の外交戦略について提言している。

イギリスで出会った緑丘人

「学」社 制定の提議(1)と(2)を以て

イギリスで出会った緑丘人は、その独特の文化と精神性に驚かされた。彼は、緑丘の人々が持つ「学」社制定の提議(1)と(2)を通じて、知識の重要性と実践の必要性を説いている。この経験を通じて、彼は自身の人生観と価値観を大きく変革した。

明瞭なつた 近経とマル経の対立

31年度生 小林 満明

近経とマル経の対立は、現代社会における重要な課題の一つである。小林満明氏は、この対立を明瞭に分析し、両者の本質的な違いと相互関係を探っている。彼は、社会の発展と個人の自由の両方を確保するための道徳的基盤の重要性を強調している。



映画評
「父と娘」の伯父さん

「父と娘」の伯父さんは、映画の中で重要な役割を果たしている。彼の登場は、物語の展開に大きな影響を与えている。彼の行動と思考は、観客に深い印象を残している。この映画は、家族の絆と個人の成長をテーマにした傑作である。

高級紳士服 と 學生服

山下

洋服の

サツボロ オタル

新立明治三十三年

北海道拓殖銀行

本店 札幌市大通西三ノ七
支店 道内九州本州一六

電話代表 〇三二一

マニル化成株式会社

社長 渡辺 維也

工場 東京都豊島区西目黒三六

「國のあたる坂道」の名トリオが贈る感動の名作!

若くは流

原作 石坂洋次郎
監督 田坂具隆

石原裕次郎・北原三枝
新川さとし・19日より特別一挙上映・小樽日活中央座

95分・70分・55分